

地震力算定用

建物の振動特性係数Rt 建物の設計用固定周期算出係数 標準せん断力係数C0 壁荷重の計算方法 建物の固有周期算定条件

積雪荷重係数、風圧力係数

多雪長期 多雪地震又は風+雪 建築物のCpi+風下の係数

鉛直構面

耐力壁の基準耐力 (N) 耐力壁の許容耐力係数 耐力壁合計の上限 壁倍率(準耐力含む)合計の上限 N値計算用壁倍率合計の上限(46条壁量計算) 準耐力壁の条件: 横架材間の内法距離に対する割合 (%以上) 腰壁等の条件: 最低高さ (mm以上)腰壁等の条件: 横架材間の内法距離に対する割合 (%未満) 腰壁等の条件: 面材最大巾 (mm以下)壁の剛性算定用せん断変形角(1/2 rad)筋違、面材用 壁の剛性算定用せん断変形角(1/2 rad)木すり、土壁用 【面材 耐力壁】 最小長さ (cm以上) 高さH/長さL (以下)【面材 準耐力壁】 最小長さ (cm以上) 高さH/長さL (以下)

【筋かい有効傾斜】※ 筋違の傾斜=筋かいの高さ/平面上の筋かい長さ

最小傾斜 最大傾斜 最大傾斜以上の場合: 筋かいの許容せん断力と剛性の低減係数

【ねじれ補正係数】

ねじれ補正係数を考慮する偏心率(地震) (以上) ねじれ補正係数を考慮する偏心率(風圧) (以上)

水平構面

床倍率に対する許容耐力係数 (N)許容せん断耐力の上限 上限値(考慮する場合に有効) (kN/m)

層間変形角算定用

層間変形角算定用係数

保存

キャンセル

新・つくば耐力壁を使用の場合
【筋かい有効傾斜】タブ→最大傾斜を7.00とする